

現本庁舎の耐震改修および一部増築（第2号案）

- ・現本庁舎の6階建て部分は、耐震改修を行うとともに、建物本体については現状維持を基本とするが、設備（空調・給排水など）について一部改修を施す。2階建て部分は取り壊す。
- ・敷地内に地上5階・地下1階（駐車場）建ての新第二庁舎を増築する。
- ・敷地内に半地下駐車場とその上部に広場を設ける。

尚徳町 116 番地（現本庁敷地）

改修後の本庁舎：約 5900 平方メートル
 新第二庁舎：約 4380 平方メートル（地上：約 3650 平方メートル・地下：約 730 平方メートル）

現本庁舎は免震工法、新第二庁舎は設計段階で決定

半地下・屋外平面駐車場：150 台

約 20.8 億円（設計・監理費約 0.8 億円含む）

約 2 年

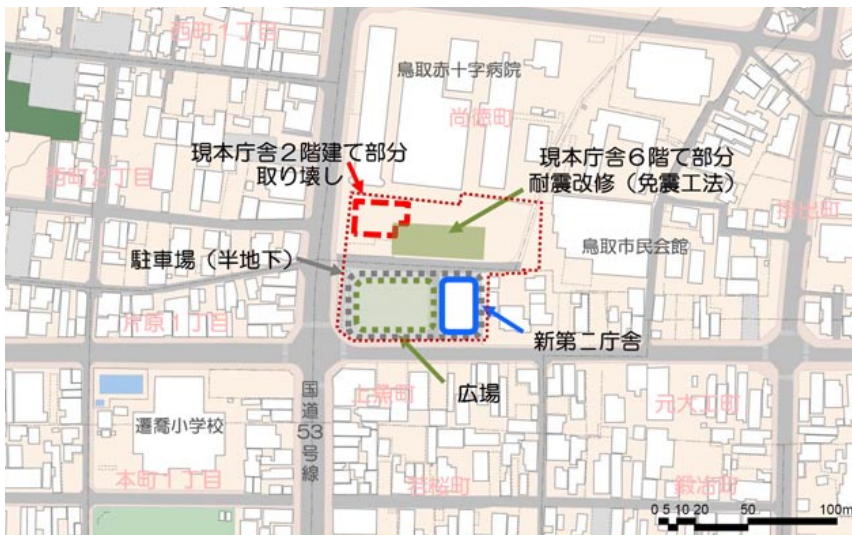
合併特例債：約 17.6 億円
 国庫補助金：約 2.1 億円
 基金：約 1.1 億円

20 年間で約 6.2 億円（1 年あたり約 0.3 億円）

7 庁舎（本庁舎、新第二庁舎、駅南庁舎、下水道庁舎、福祉文化会館、文化センター、さざんか会館）

市庁舎整備に関する住民投票にご参加ください。

●現本庁敷地（敷地面積：約 7969 平方メートル）



5月20日実施の住民投票に関する情報をお知らせします。また、住民投票特設ホームページを開設し、総合的な情報発信を行っています。
<http://tottorishi.net/>
 問い合わせ先 本庁舎総務課 0857-20-3102

● 2つの選択肢についての関連情報

比較項目		旧市立病院跡地への新築移転（第1号案）
本庁舎整備	概要	<ul style="list-style-type: none"> 旧市立病院跡地に、地上6階建ての新庁舎を建設する。 新庁舎は、耐震安全性の高いユニバーサルデザインに配慮した構造とする。 敷地内に平面駐車場と広場を設ける。
	位置	幸町71他（旧市立病院跡地）
	延べ床面積	新庁舎：約2万3500平方メートル
	耐震工法	設計段階で決定
	駐車場	屋外平面駐車場：200台
	建設費概算	約74.8億円（設計・監理費約2.7億円含む）
	工期	約1年半
	財源	合併特例債：約69.8億円 国庫補助金：約0.7億円 基金：約4.3億円
合併特例債の市の実質返済額		20年間で約24.6億円（1年あたり約1.2億円）
本庁体制		3庁舎（新庁舎、駅南庁舎、下水道庁舎）

● 旧市立病院跡地

（敷地面積：約1万3877平方メートル）



※新庁舎には、現本庁舎、第二庁舎、駅南庁舎（1階窓口部分）、福祉文化会館、文化センターの市役所機能を統合します。
 ※新庁舎建設後、駅南庁舎の1階には、さざんか会館の保健センターを移転します。



【参考】

- ・第1号案、第2号案とも、平成26年度中の整備完了を前提としています。
- ・建設費はあくまでも概算であり、今後、設計の段階で精査されます。
- ・建設費の範囲は、庁舎工事に直接関係するものに限定しており、周辺工事、仮駐車場などの経費は含まれていません。
- ・耐震性の不足している現第二庁舎の使用は前提としていません。
- ・建設費概算について、第1号案の新庁舎および第2号案の新第二庁舎とも、耐震工法を免震構造とした場合で算出しています。
- ・第2号案では、着工に先立ち、文化財調査が必要となります。